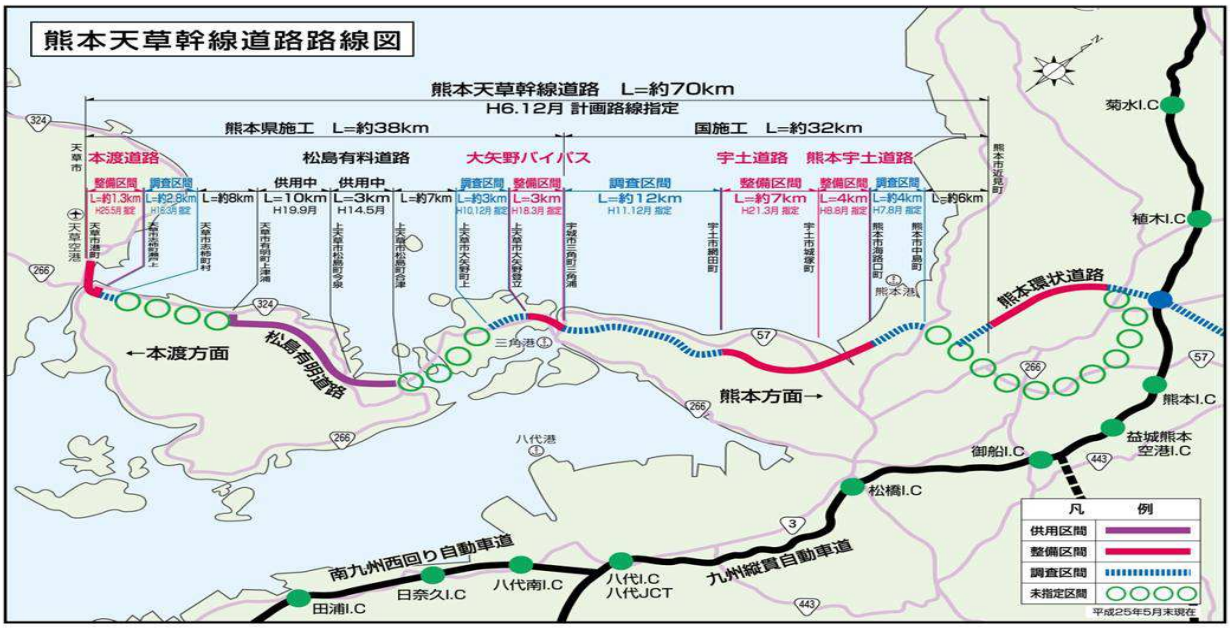
（参考資料）

○熊本天草幹線道路線図



○第二天草瀬戸大橋（仮称）橋梁形式の決定の考え方

1）H24.3発行　道路橋示方書の設計基本理念に基づき下記項目により比較検討

【比較検討項目】

・①経済性　②構造性　③施工性　④維持管理　⑤環境性・景観性について総合評価

①経　済　性：初期費用+維持管理費用（ライフサイクルコスト）について評価

②構　造　性：構造の安全性・使用性、耐久性、耐震性について評価

③施　工　性：施工の安全性・難易度、品質管理・現場工期、環境保全等について評価

④維 持 管 理：メンテナンスの観点から、維持管理の難易、頻度等について評価

⑤環　境　性・景　観　性：地域特性及び周辺環境との調和を踏まえ評価

2）上記1）⑤環境性・景観性の評価については、H26,12に実施したオープンハウスの意見結果を反映

オープンハウスの意見結果（まとめ）

①航路部を地域のシンボル的な整備とすることの重要性

・風景の中で、存在感、シンボル的な空間となることが望まれる。

②山並みとの調和に配慮することの重要性

・山並みを眺望する主要視点場において、当該橋梁が大きく阻害しないことが望まれる。

③近接する沿道住居の生活環境へ配慮することの重要性

・特に日常生活目線から、「構造物の圧迫感軽減」が望まれる。

④地域資源の主役である「海」への眺望及び環境保全に配慮することの重要性について

・海洋環境の保全に配慮することが望まれる。

・当該道路、若しくは周辺道路を走る際に海への眺望性に配慮することが望まれる。